

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

公表: 令和2年3月31日

事業所名: 多機能型事業所にじいろ

回答数: 7名

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	4		空間の広さに制限があり、介助等の動線がとりづらい但也有ありますが、ベッド配置などの工夫をしています。また、プレイマットを利用されている人数が多いと感じこともあります。	活動や介助場面、機能訓練時など、向きや位置等に気を配っています。定期的な生活空間の見直しとともに、支援内容の順序など、日々の工夫をおこなっていきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	6	1		人員基準は満たしていますが、利用児の多い場合は狭く感じる場合があります。	活動やケアの流れなどの創意工夫をおこない、十分な支援ができるように心がけます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2		出入り口が狭いと感じることがありますが、整理整頓や環境的な工夫を心がけています。また、移乗介助方法等検討も適宜おこなっています。	職員間での共有に努め、継続して行っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			それぞれの職員がしっかりとした意見を持ち、それを日々のケアの中で取り入れています。また、それらを職員会議で目標や行動計画を決めて実施して	継続しておこなっていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6	1		適宜、ご家族の状況を把握を心がけています。事業所およびご家族からの評価表を元に話し合いをおこなっています。	今後、よりよいコミュニケーションが図れるように努めていきます。また、業務改善等、適宜、職員間での共有と検討をおこなっていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6		1	自己評価や保護者からの評価は、事業所内の会議で共有、検討を行い、ホームページでの公表を	継続しておこなうとともに、職員への周知を図っていきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3		4	現在、第三者評価はおこなっていません。	導入の検討をおこなっています。
適切な 支援の	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7			支援や活動、障がいの捉え方など、内外部での研修等に参加する機会を設けています。	継続しておこなっていきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			アセスメントツールはありませんが、聞き取りでニーズを把握し計画を立てています。また、各職種の視点の意見を交えて、検討しています。	今後も、利用される方々に合わせたツールを検討し、より良い計画となるように努めていきます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	2	1	今年度、ツールの模索や検討をおこない試行しています。	今後も、利用される方々に合わせたツールを検討し、導入していきたいと考えています。また、職員間への周知もおこなっていきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			活動の意義を意識するようにしています。また、年間の行動計画として企画し、実践しています。	継続しておこなっていきます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	1		会議等で話し合いをしながら、色々な工夫をしながらおこなっています。	継続しておこなっていきます。また、職員間への周知もおこなっていきます。
13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	2		平日、長期休暇(時間の変化)に応じたプログラムを適宜おこなっています。	今後も継続して実施し、計画書等にも明記していきます。また、職員間への周知もおこなっていきま	

提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成	6	1	生活支援計画書の作成とともに、具体的方法などは手順書なども活用して実践しています。	継続しておこなっていきます。また、職員間への周知もおこなっていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認して	7		始業時にあわせてミーティングをおこない、確認しています。	継続しておこなっていきます。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	2	送迎等の関係上、定期的な打ち合わせ時間は設けていません。現状では、翌日のミーティング時や、適宜、必要に応じての話し合いや書面伝達をおこな	共有方法の工夫をおこなっていきます。また、職員間への周知もおこなっていきます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		実践しています。	記録の徹底の継続と、検証改善などの周知にもつとめていきます。
関係機関や保護者との連携	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7		現状では、概ね1回/月で実施しています。	継続しておこなっていきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	7	1	モニタリングや各職種の評価を共有し、各項目にあわせて支援目標や具体的な内容を明文化していま	継続しておこなっていきます。また、職員間での情報共有に努めていきます。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7		現在、担当制としており、各々に対応して状況共有を図っています。	継続しておこなっていきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行って	6	1	学校の行事予定など、ご家族を通して確認をしています。連絡調整等は適宜、送迎なども利用しながらおこなっています。	今後、学校との情報共有方法などを検討し、職員間でも共有を努めていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7		関係医療機関や保健福祉事務所、特別支援学校などとの連携を図っています。また、連絡体制を整備し、緊急申し送りカードの作成もおこな	継続しておこなっていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	今年度は該当児童がおりませんでした。適宜実施できる体制をとっています。	継続しておこなっていきます。職員間でも情報共有に努めていきます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	2	適宜、情報共有や相互理解を図っています。	継続しておこなっていきます。職員間でも情報共有に努めていきます。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	7		今年度から実施された出張研修を依頼し、事業所での受講をおこなっています。	機会を活用して、継続して行っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	定期的な交流はありませんが、今年度はプラネタリウム(地域交流イベント)を開催、交流を図りました。	交流方法などを継続して、検討していきます。職員間でも情報共有に努めていきます。
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	職員間で、協議会についての認知度に差がある状態です。管理者を中心に参加しています。	職員間での情報共有をおこない、認識の統一を図っていきます。	
28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7		連絡帳や送迎時などを利用して、保護者の思いを汲み取れるように努力しています。	今後も継続して行っています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6	1	明確なプログラムとしては実施していませんが、勉強会をおこない、それをもとにご家庭との連携を密に行い、相談や助言を行っています。	当事業所にあった支援方法の内容や考え方の確立(マニュアル化等)を検討していきます。また、実施状況など職員間での共有を図っていきます。	

保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		契約時や規程等の変更が生じた場合、文書等も利用した説明をおこなっています。	継続しておこなっていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1	日々の関わりの中で、ご様子なども伺い相談をおこなっています。また、その内容は職員間でも共有しています。	継続しておこなっていきます。また、職員間の情報共有等をおこなっていきます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7		今年度は防災をテーマに小児在宅懇談会(1回/年)を予定していましたが、新型コロナウイルスの予防対応として延期をいたしました。保護者に依頼により、活動のための事業所の解放は継続しています。	情勢をみながら、懇談会の開催は検討していきます。
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7		ご家族からの苦情については現状ありませんが、要望等にあわせて、対応や営業日等の調整等を柔軟に実施しています。	継続しておこなっていきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	毎月、ホームページ上のブログにて活動の様子や行事等の紹介をおこなって、ご家族にお配りする日程表にも明記しています。また、施設広報誌(3回/年)も活用しています。	継続しておこなっていきます。また、職員間の情報共有等をおこなっていきます。
	35	個人情報に十分注意しているか	7		留意して取り扱いをしており、必要に応じて同意書等にご協力いただいています。	継続しておこなっていきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7		ご本人やご家族に合わせた配慮をおこなっています。	今後、絵や写真等も利用し、より分かりやすさに配慮していきます。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7		複合型施設とも協同しながら、夏祭り、プラネタリウム、ハロウィンなどの行事をおこなっています。また、救急法研修など、地域の方を招くようにしています。	継続しておこなっていきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	契約時や必要に応じて、周知しています。また、地震や火災の避難訓練とともに水災害の訓練もおこなっています。	継続しておこなっていきます。また、職員間の情報共有等をおこなっていきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7		定期的な訓練を通所された利用児者の方々と一緒におこなっています。	継続しておこなっていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1	研修を実施して、知識や対応などの刷新ができるように心がけています。	継続しておこなっていきます。また、職員間の情報共有等をおこなっていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6		支援方法や環境などの統一を図り、身体拘束には十分気を付けています。	継続していいこない、適宜、計画への記載や利用児者とご家族への説明などをおこなっていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3	提供する食事に関しては、ご自宅から持参されたものとしています。	必要に応じて、ご家族や関係機関からの情報収集をおこなっていきます。また、職員間の情報共有をおこなっていきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7		ヒヤリハット等あった場合は、報告書を作成し、会議等で事例の共有や検討をおこなって	継続しておこなっていきます。